

共同住宅等（既存住宅）住宅性能評価手数料

※ 現況検査料金は共用部分料金+専用部分料金（共同住宅は専用部分単独では評価できません。）

→ 別途作成された評価シートを添付して申請していただければ専用部分料金となります。

※ 共用部分評価シート作成料金は1-（1）共用部分料金と同額です。

→ 評価シートはマンション管理組合等より申請されるものです。

1. 現況検査（必須項目）

1-（1）共用部分（一棟の料金）

税抜金額（カッコ内は税込金額）単位：円

| 延べ面積 | 設計図書有 | 再検査 |
|----------------------|----------------------|----------------------|
| - 500㎡ 以下 | 350,000 (385,000) | 50,000 (55,000) |
| 500㎡ 超 - 1,500㎡ 以下 | 450,000 (495,000) | 70,000 (77,000) |
| 1,500㎡ 超 - 2,500㎡ 以下 | 500,000 (550,000) | 90,000 (99,000) |
| 2,500㎡ 超 - 5,000㎡ 以下 | 650,000 (715,000) | 100,000 (110,000) |
| 5,000㎡ 超 - | 別途見積 | |

1-（2）専用部分（一住戸の料金）

税抜金額（カッコ内は税込金額）単位：円

| 延べ面積 | 設計図書有 | 再検査 |
|-------|--------------------|--------------------|
| 全ての住戸 | 30,000 (33,000) | 30,000 (33,000) |

※ 上記金額は、紛争処理支援センターへの負担金を含みます。

※ [補修を必要とする程度と認められた事象]の内、主なものの写真添付を含みます。

※ 設計図書が無い場合は、別途見積となります。

※ 出張料金は、JTCが別に定める「出張手数料規程」によるものとします。

※ JTCが副本配送する場合、木造の住宅等は2,000円（税込2,200円）の料金が掛かります。

※ その他、定めのない事項に関しては、必要に応じて協議を行い、別途定めるものとします。

2. 特定現況検査（選択項目）

1-（1）共用部分、1-（2）専用部分共に別途見積となります。

3. 個別性能評価（選択項目）

税抜金額（カッコ内は税込金額）単位：円

| 評価項目 | | | 既存住宅 (設計図書有) | 新築時に建設住宅 性能評価書が交付 された住宅 |
|------------------------------|---|----|----------------------------|-------------------------------|
| 1. 構造の安定に関する事 | 1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊等防止） | 共用 | 58,000 (63,800) | 18,000 (19,800)※注1 |
| | 1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止） | 共用 | - | |
| | 1-4 耐風等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止） | 共用 | - | |
| | 1-5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止） | 共用 | - | |
| | 1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法 | 共用 | 1-1に含む※注2 | |
| | 1-7 基礎の構造方法及び形式等 | 共用 | - | |
| | 1-3 その他（地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び 損傷防止[免震建築物] | 共用 | 58,000 (63,800) | |
| 2. 火災時の安全に関する事 | 2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災） | 専用 | 3,800/戸 (4,180/戸) | 2,800 (3,080) |
| | 2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時） | 共用 | - | |
| | 2-3 避難安全対策（他住戸等火災時・共用廊下） | 共用 | - | |
| | 2-4 脱出対策（火災時） | 専用 | - | |
| | 2-5 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部）] | 共用 | - | |
| | 2-6 耐火等級[延焼の恐れのある部分（開口部以外）] | 共用 | - | |
| | 2-7 耐火等級[界壁及び界床] | 共用 | - | |
| 3. 劣化の軽減に関する事 | 3-1 劣化対策等級（構造躯体等） | 共用 | 別途見積 | 20,000 (22,000) |
| 4. 維持管理・更新への配慮 に関する事 | 4-1 維持管理対策等級（専用配管） | 専用 | - | 3,800 (4,180) |
| | 4-2 維持管理対策等級（共用配管） | 共用 | - | |
| | 4-3 更新対策（共用配水管） | 共用 | - | |
| | 4-4 更新対策（住戸専用部） | 専用 | - | |
| 5. 温熱環境・エネルギー消 費量に関する事 | 5-1 断熱等性能等級 | 専用 | 30,000/戸 (33,000/戸) | 4,000/戸 (4,400/戸) |
| | 5-2 一次エネルギー消費量等級 | 専用 | 30,000/戸 (33,000/戸) | 4,000/戸 (4,400/戸) |
| 6. 空気環境に関する事 | 6-2 換気対策（局所換気対策） | | 3,800/戸 (4,180/戸) | 2,800/戸 (3,080/戸) |
| | 6-3 室内空気中の化学物質の濃度等 | | 別表5「化学物質の濃度測定料金」による | |
| | 6-4 石綿含有建材の有無等 | | 別表6「石綿含有建材の含有率測定料金」 による | |
| | 6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等 | | | |
| 7. 光・視環境に関する事 | 7-1 単純開口率 | 専用 | 3,800/戸 (4,180/戸)※注3 | 2,800/戸 (3,080/戸) |
| | 7-2 方位別開口比 | 専用 | | |
| 9. 高齢者等への配慮に関す ること | 9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分） | 専用 | 3,800/戸 (4,180/戸) | 2,800/戸 (3,080/戸) |
| | 9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分） | 共用 | 3,800 (4,180) | 2,800 (3,080) |
| 10. 防犯に関する事 | 10-1 開口部の侵入防止対策 | 専用 | 3,800/戸 (4,180/戸) | 2,800/戸 (3,080/戸) |

※ 個別性能評価は選択項目ですので1から10の内1項目のみの評価も可能です。

※ 20戸未満の長屋建については、別途御相談ください。

※ 注1: 評価可能な構造計算書等が無い場合は別途見積となります。

※ 注2: 地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。

※ 注3: 開口計算書が無い場合、評価料金は20,000円（税込22,000円）となります。